



環境かわら版

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

2022年5月号 (第312号)



「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」の
研究員（第8期生）を募集します (P2)



「あいち生物多様性企業認証制度」を創設しました
～認証制度の応募者を募集しています！～ (P3)



（あいち eco ティーチャーの活動の様子）
「あいちecoティーチャー養成研修」の参加者を
募集しています (P3)



「おさんぽdeいきものみつけ」を開催します
(P4)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、
SDGs（持続可能な開発目標）の達成
に向けた取組を推進しています。

「環境かわら版」
Web ページは
こちらから



今月号とバックナンバーを掲載しています。





「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の研究員 (第8期生)を募集します



愛知県では、持続可能な未来のあいちの担い手を育成する「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の活動を2015年度から実施しています。

この研究所では、大学生（短大生、大学院生を含む）が研究員となり、パートナー企業・団体から提示された環境課題に対し、その解決策を提案するとともに、成果を広く発信しています。

この度、2022年度の研究員（第8期生）を募集します。企業・団体の先進的な環境プロジェクトに参加したい大学生は、是非ご応募ください。

1 パートナー企業・団体と環境課題（五十音順）

パートナー企業・団体	環境課題
(株)加藤建設 (海部郡蟹江町)	「建設業」×「自然」×「〇〇」 豊かな自然を守るため、新たなアクションを創造せよ
(株)コメダ (名古屋市東区)	お客様が心からくつろげる、サステナブルな店舗を企画せよ
(株)サンゲツ (名古屋市西区)	暮らしを彩り、サステナブルな未来のライフスタイルを促す企画を検討せよ
敷島製パン(株) (名古屋市東区)	国産小麦の消費を拡大し、食料自給率向上につながる情報発信策を企画せよ
豊島(株) (名古屋市中区)	繊維業界の大量廃棄を食い止める！ 余剰在庫を減らしつつ、持続可能なビジネスを検討せよ
西尾信用金庫 (西尾市)	信用金庫の取引先が手軽にカーボンニュートラルに取り組める企画を検討せよ
(株)バローホールディングス (岐阜県多治見市)	バローグループの店舗ネットワークを活用した愛知県民を巻き込むフードロス削減策を提案せよ
ホーユー(株) (名古屋市東区)	サステナブルな未来に向けて、ホーユーが貢献できる商品やサービスを検討せよ

2 募集期間

5月2日（月）から5月31日（火）まで

3 応募要件（全てを満たす者）

- ・県内に在住又は県内の大学、短期大学、大学院に在籍していること。
- ・環境活動を実践し、又は環境問題の解決やSDGsの達成に意欲・関心があること。
- ・原則、全ての日程に参加できること。

4 募集定員

40名（応募多数の場合は書類選考を行います。）

5 参加費

無料（交通費は実費相当額を支給）

6 活動内容及び日程

企業・団体からの環境課題に対し、チームごとにパートナー企業・団体に赴き、現場で調査・研究します。企業・団体担当者とのディスカッションを通して解決策を提案し、その成果を発信します。

日程（予定）	活動内容
6月26日（日）	オリエンテーション・開所式
7月3日（日）・10日（日）	基礎講座
8月～10月	企業の課題研究（4回）
8月～12月	チームミーティング（5回程度）
10月下旬	中間発表会
12月中旬	成果発表会・修了式
12月～2月	出張成果発表

7 応募方法

以下の公式Webページからエントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入の上、5月31日（火）必着でEメール又は郵送のいずれかでお申込みください。選考結果については、6月8日（水）までに全応募者に電話又はEメールで連絡します。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo/sustaina-ken.html>)



8 申込先・問合せ先

かがやけ☆あいちサスティナ研究所事務局
((株)新東通信内)

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-16-29 4階

電話 052-951-3852（土日祝日除く 10:00～17:00）

Eメール kankyo@shinto-tsushin.co.jp



企業の課題研究



成果発表会

〔環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210（ダイヤルイン）〕

「あいち生物多様性企業認証制度」を創設しました ～認証制度の応募者を募集しています！～



愛知県は、企業の生物多様性保全に関する取組を促進するため、優れた取組を実践している企業を認証する「あいち生物多様性企業認証制度」を新たに創設しました。

この認証を希望する企業の募集を4月4日から開始していますので、是非ご応募ください。

1 応募期限

7月29日（金）まで

2 対象 愛知県内に本社又は事業所を置く企業

3 評価の区分

- ① 認証 生物多様性保全に貢献する取組を行っている企業
- ② 優良認証 地域への広がりや継続性があるなど、特に優れた取組を行っている企業

4 認証のメリット

認証書の授与、認証企業マークのPR使用、県Webページでの企業名称の公開

5 認証企業マーク



6 申請方法

申請書、チェックシート（以下のWebページからダウンロード可）に必要書類を添付の上、郵送又は持参により提出してください。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/certification.html>)



〔 自然環境課 生物多様性保全グループ
電話 052-954-6475（ダイヤルイン） 〕

「あいちecoティーチャー養成研修」の 参加者を募集しています



愛知県では、県の環境学習講座などでボランティア講師として活躍していただける、環境学習講師「あいちecoティーチャー」になるための、養成研修の参加者を募集しています。これまでに養成した「あいちecoティーチャー」には、県内の小学校や環境学習施設等で、子どもたちを対象に、ごみや水、地球温暖化やSDGsなど環境について、体験的に楽しく学べる講座を実施していただいています。中高年・シニア世代の豊かな知識や経験をいかし、過去の公害問題から今日的な地球環境問題まで幅広く若い世代へ教える機会になります。是非お申し込みください。

- 1 対象 県内在住・在勤の概ね45歳以上の方
- 2 定員 15名程度
- 3 費用 無料（ただし、交通費等は自己負担）
- 4 申込方法 6月13日（月）（必着）までに郵送又はEメールにてお申し込みください。

<研修の内容>

※内容などは変わることがあります。

第1回	2022年 7/16(土)	・オリエンテーション ・あいちecoティーチャーとは ・環境教育の基礎
第2回	8/27(土)	・派遣講座について
第3回	9/3(土)	・あいち環境学習プラザの環境学習講座について
第4回	11/5(土)	・現役あいちecoティーチャーとの交流会 ・フィールド研修（田原市）
第5回	2023年 2/4(土)	・まとめ・ふりかえり ・修了式
0JT研修	第1回研修終了後から第5回研修までの間のうち2日間	

5 申込先・問合せ先

(株)フルハシ環境総合研究所

電話：052-324-5351、Eメール：eco@fuluhashi.jp

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://kankyojoho.pref.aichi.jp/plaza/>)



〔 環境調査センター 企画情報部
あいち環境学習プラザ
電話 052-908-5150（ダイヤルイン） 〕

「おさんぽdeいきものみつけ」を開催します



愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を散歩しながら、身近な自然や生きものとのつながりを感じることができるイベント「おさんぽdeいきものみつけ」を、東邦ガス(株)の協賛を得て開催します。

森の生きものが描かれた「ハンディびょうぶ」(受付時配布)を持って、生きもの探しをしながら、途中インタープリター(森の案内人)のクイズに答えて、いきものシールを受け取り、「ハンディびょうぶ」に貼ることで自分だけの作品ができあがります。

さらに、アンケートにお答えいただいた方にはおぼろタオルのふきんを差し上げます(先着100名)。



ハンディびょうぶ

事前申込みは不要で、参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

1 開催日時

6月5日(日) 10:00~14:00(受付時間)
(荒天予備日 6月19日(日))

2 受付場所、定員

多目的広場前テント(随時受付、先着250名)
詳細はWebページをご覧ください。

(https://www.pref.aichi.jp/press_release/r4osanpo.html)



イベントの様子(昨年度)

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208(ダイヤルイン)

2022年度水質パトロール隊の

参加者を募集しています!



川や海の汚れの大きな原因の一つは、家庭から出される生活排水となっています。

愛知県では、小中学生を中心としたグループを対象に、身近な川の水質などを調査しながら、生活排水に関することや川・海の環境を守るためにできることを考える「水質パトロール隊」の参加者を募集しています。

1 募集対象

県内にお住まいの小中学生を中心としたグループ(ご家族、学校、近所のお友達同士など、メンバーや人数等は問いませんが、連絡調整や安全管理のため、大人の方1名を代表者としてご登録ください。)

2 募集期限

8月31日(水)まで

3 活動内容

・県から送付する調査マニュアルや水質検査キット

を使用し、川の水質調査や水辺の生きものの観察、生活排水についての考察などを実施

・調査の結果や気が付いたことなどをレポートにまとめ、10月31日(月)までに提出

4 その他

ご提出いただいたレポートは、県のWebページに掲載し、優秀な活動を行ったグループについては、表彰を行います。

詳細は以下のWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/kanky2022mizupato.html>)



皆様のご参加、
待ってま〜す!



水質パトロール隊PRキャラクター かつぱとくん

水大気環境課生活環境地盤対策室三河湾環境再生グループ
電話 052-954-6220(ダイヤルイン)

干潟・浅場・藻場の生きものやはたらきについて 学べる子ども向けのリーフレットを作成しました



三河湾は、古くから今に至るまで、豊かな恵みをもたらしてくれる里海ですが、陸から生活排水等の流入による汚れが増えたこと、また埋立等により沿岸域の干潟・浅場・藻場の多くが失われたことから環境が悪化しました。現在では、海へ流れ込む汚れは減ってきたものの、環境基準は達成できていません。

愛知県では、こうした状況を背景に、三河湾の環境再生に向けた取組を進めるため、「三河湾環境再生プロジェ



三河湾大感謝祭の様子

クト」として、「三河湾大感謝祭」や「三河湾環境再生体験会」などの様々な事業を行っています。

この度、本プロジェクトの一つとして、三河湾の環境再生に重要な干潟・浅場・藻場の生きものやはたらきについて楽しく学べるリーフレットを作成しました。

ページを開くと干潟がとび出す仕掛けやクイズにより、楽しみながら三河湾の生きものについて学んでいただけます。

このリーフレットは、環境局のイベントなどで配布します。

なお、このプロジェクトの詳細はWEB ページをご覧ください。
(<https://kankyo.joho.pref.aichi.jp//mikawawanpj/>)



リーフレット



〔水大気環境課生活環境地盤対策室三河湾環境再生グループ
電話 052-954-6220 (ダイヤルイン)〕

公害対策でお悩みの中小企業の皆さんへ ～金利の一部を利子補給します！～



愛知県では、中小企業の皆さんに愛知県経済環境適応資金(パワーアップ資金)の融資を行っており、公害を防除するために必要な施設の設置や、公害を防止するための工場移転が対象となります。

さらに、公害防除施設や工場移転の融資には、「利子補給」制度があります。利子補給とは、支払利子額の一部を県が補助することで、ご返済にかかる負担を軽減するものです。

融資についてのお尋ねや、ご相談は随時受け付けていますので、環境対策への設備投資を是非ご検討ください。

詳細はWeb ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo/0000069974.html>)

愛知県 公害対策

検索



○融資の条件

融資限度額	1 億 5,000 万円
融資期間/利率	1 年超 5 年以内/年 1.1%以内 5 年超 7 年以内/年 1.2%以内 7 年超 10 年以内/年 1.3%以内
利子補給率	支払利子額の 60% (公害防除施設 5,000 万円、工場移転 7,000 万円の上限額有り)
返済方法	据置 1 年以内 原則、元金均等分割返済

○利子補給の適用となる融資の対象

公害防除施設	公害防除に必要な施設の設置や改善等を講ずるための経費 例:集じん施設、汚水処理施設、防音施設
工場移転	現在地での公害防止が困難なため移転し、移転先で必要な措置を講ずるための経費 例:移転費、用地取得費、公害防除設備費

〔環境政策課 法規・融資・補償グループ
電話 052-954-6209 (ダイヤルイン)〕

2022年度狩猟免許試験のご案内



● 愛知県の狩猟をめぐる現状と課題

狩猟は、趣味や資源利用としての捕獲だけでなく、生態系や農林水産業への被害を防止するための捕獲もあり、人と野生鳥獣の共生に大きな役割を果たしてきました。

しかし、近年では狩猟者の減少や高齢化が進み、また、生活環境や農林水産業などに大きな影響を及ぼす二ホンジカやイノシシなどの生息数が増加したため、人との間のあつれきが課題となっています。

この課題解決のための重要な手段の一つである、狩猟を行う狩猟者の育成・確保を図ることが急務となっています。

● 狩猟を行うには

愛知県が行う狩猟免許試験に合格し、狩猟免許を取得後、狩猟者の登録をする必要があります。

狩猟免許には網、わな、銃器（装薬銃、空気銃）の4種類があります。



畑のトマトを食べるイノシシ

● 狩猟免許試験を受けるには

2022年度の狩猟免許試験の日程は下表のとおりです。人と鳥獣との共生を推進するため、狩猟にご興味のある方は、お気軽にお問合せください。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/yasei/syuryou/index.htm>)



1 2022年度狩猟免許試験日及び場所等

開催回	試験日	場所	申請書の受付期間
第1回	2022年8月7日(日)	刈谷市産業振興センター (刈谷市相生町1-1-6)	2022年6月10日(金)から 2022年6月24日(金)まで
第2回	2023年2月18日(土)		2022年12月16日(金)から 2023年1月6日(金)まで

2 狩猟免許試験の申請書の配布場所、提出先

所属	住所 電話番号	所属	住所 電話番号
自然環境課(愛知県庁西庁舎) 野生生物・鳥獣グループ	名古屋市中区三の丸3-1-2 052-954-6230	海部県民事務所 環境保全課	津島市西柳原町1-14 0567-24-2131
東三河総局 県民環境部 環境保全課	豊橋市八町通5-4 0532-35-6113	知多県民事務所 環境保全課	半田市出口町1-36 0569-21-8111
新城設楽振興事務所 環境保全課	新城市字石名号20-1 0536-23-2117	西三河県民事務所 環境保全課	岡崎市明大寺本町1-4 0564-27-2875
尾張県民事務所 環境保全課	名古屋市中区三の丸2-6-1 052-961-7254, 7255	豊田加茂環境保全課	豊田市元城町4-45 0565-32-7494

3 申請手数料

- ・初めて取得する場合：5,200円(1種類につき)
- ・既に免許を受けており別の種類の免許を取得する場合：3,900円(1種類につき)

〔自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)〕

○ 5月の大雨への警戒について

例年、晴れる日が多い5月は、新緑が美しい比較的過ごしやすい印象ですが、温帯低気圧が急速に発達し、荒れた天気になることがあります。

2021年5月21日には、梅雨前線上の低気圧が日本海を発達しながら東北東へ進み、梅雨前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が不安定となり、県内では朝に非常に激しい雨の降った所がありました。レーダーの解析結果等によると、降り始めからの総降水量が200mmを超えた地点があるとみられ、アメダス（地域気象観測システム）のデータによると日最大1時間降水量については5地点（名古屋、小原、稲武、豊田、阿蔵）で、日降水量については2地点（小原、茶臼山）でそれぞれ5月の記録を更新しました。

2021年5月21日の大雨における各地の降水量
(気象庁のデータを基に作表)

	日最大1時間降水量(mm)		日降水量(mm)
名古屋	32.0	小原	141.5
小原	51.5	茶臼山	162.0
稲武	36.5		
豊田	33.0		
阿蔵	23.5		

温暖化の影響で、梅雨時や台風シーズン以外でも、これまで以上に大雨が増える可能性があります。普段から気象情報に注意して、特に天気の急な崩れが予想されるときは、不要不急の外出を控えるなど、大雨に警戒して行動しましょう。

○ 自然災害時の避難情報の活用について【適応策】

近年頻発している大雨などの自然災害は、今後も気候変動の影響を受けて増加すると予想されており、被害を最小限に抑えるためには、ハード面の対策とともに、災害の危険度に応じた的確な避難情報等を活用するといったソフト面での対応も重要です。

避難に活用できる情報には、市町村等から出される「警戒レベル」と国や県等から出される「警戒レベル相当情報」があります。「警戒レベル」は、市町

村等が総合的に判断して発令される避難情報等に付けられる数字で、レベルに応じて住民の方々がとるべき行動が示されています。「警戒レベル相当情報」は、大雨警報などの防災気象情報とともに提供されるもので、市町村が避難情報を発令するための判断材料となるほか、住民の方々が主体的に避難行動等を判断するために参考となる情報です。例えば、気象庁から大雨警報（土砂災害）が発令された場合、警戒レベル3に相当することとなり、高齢者等の避難に時間がかかる方に対して、避難行動の判断材料となります。

こうした情報も参考にしつつ、「自らの命は自ら守る」との意識を持って、適切な避難行動をとるよう心がけましょう。

警戒レベル等と住民がとるべき行動

警戒レベル	住民がとるべき行動	住民に行動を促す情報 避難情報等	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる情報 (警戒レベル相当情報)	
			防災気象情報	
			洪水に関する情報	土砂災害に関する情報
5	命の危険直ちに安全確保!	緊急安全確保	・氾濫発生情報 ・大雨特別警報(浸水害)	・大雨特別警報(土砂災害)
4	危険な場所から全員避難	避難指示	・氾濫危険情報 ・洪水警報の危険度分布(非常に危険)	・土砂災害警戒情報 ・土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)
3	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	・氾濫警戒情報 ・洪水警報 ・洪水警報の危険度分布(警戒)	・大雨警報(土砂災害) ・土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)
2	避難に備え自らの避難行動を確認	洪水注意報 大雨注意報等	・氾濫注意情報 ・洪水警報の危険度分布(注意)	・土砂災害に関するメッシュ情報(注意)
1	災害への心構えを高める	早期注意情報		

出典：政府広報オンライン
(<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201906/2.html>)



環境調査センター 企画情報部
気候変動適応センター
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

中小企業のための 「エコアクション21 認証取得講習会」を開催します



「エコアクション21 (EA21)」は、環境省が策定し普及を進めている環境マネジメントシステムです。このシステムは、中小事業者の方々が、自主的な環境保全への取組を継続的に行うための仕組みで、環境経営に容易に取り組めるよう工夫されています。愛知県では公契約の際に、ISO14001などとともに重点評価項目として位置付けています。

この度、5月から7月にかけて「EA21認証取得講習会」(全4回)を開催します。この講習会では、認証審査を行うEA21審査員を講師に迎え、きめ細かく具体的な助言・指導、フォローアップを受けることで、認証取得に必要な準備を行うことができます。是非ご参加ください。

1 開催日時

第1回 5月17日(火) 第2回 6月7日(火)
第3回 6月28日(火) 第4回 7月19日(火)
時間はいずれも13:30~16:30

2 開催場所

(一社)愛知県産業資源循環協会 3F 会議室
(名古屋市中区金山2-10-9 第8フクマルビル)

3 対象・定員

環境経営に関心があり、EA21の認証取得を希望する事業者20社(先着順) 各事業者1~2名

4 参加費

無料(ただし、認証・登録に要する費用は別途必要です。)

5 主催

愛知県、名古屋商工会議所、
(一社)愛知県産業資源循環協会、
エコアクション21 地域事務局あいち

6 内容

- ・全体説明
- ・EA21 ガイドラインの要求事項の理解
- ・環境経営レポートの作成と公表について
- ・審査申込み及び審査・認証取得まで

7 申込方法

5月11日(水)までに、参加申込書(Webページに掲載)により、Eメール又はFAXでお申込みください。

8 申込先・問合せ先

エコアクション21地域事務局あいち
Eメール: ea21-aeca@mbr.nifty.com
電話及びFAX: 052-471-7477

詳細はWeb ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/ea21kousyuu.html>)



〔環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ〕
電話 052-954-6241 (ダイヤルイン)〕

※ 掲載のイベントや講習会等は、新型コロナウイルス感染症などにより、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」
2022年5月2日発行(第312号)
編集・発行 愛知県環境調査センター
企画情報部
〒462-0032 名古屋市中区北区辻町字流7-6
電話 052-908-5112(ダイヤルイン)

編集後記

5月になりました。1年で一番過ごしやすく、お出かけしたい季節がやって来ました。周りを見渡すと、きれいな花が咲き乱れ、かわいい鳥のさえずりも聞こえてきます。5月10日から16日は愛鳥週間です。新型コロナウイルス感染症対策も講じたうえで、バードウォッチングに出かけてみるのもいいですね。(企画・編集チーム)

※ 「環境かわら版」は、環境局Webページ「あいちの環境」<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>に掲載しています。「あいちの環境」は右のQRコードからアクセスできます。※ QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。